

「アジア若手原子力シンポジウム2022」の開催について

令和4年6月27日
内閣府
原子力委員会

アジア諸国の若手研究者、技術者、学生を対象とした、原子力利用、放射線利用及び核セキュリティに関する国際シンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、原子力分野での重要事項や関心の高い事項等をテーマに、若手の方が参画できるグループディスカッションやワークショップ形式での情報交換・意見交換を実施することにより、アジア諸国の若手研究者等の原子力への意識の高揚と技術力向上に資することを目的とします。

1. 主 催：内閣府原子力委員会
共 催：一般社団法人 日本原子力学会 若手連絡会及び学生連絡会
2. 開催日時：2022年7月10日(日)10:00-18:00
7月11日(月)10:00-18:00
3. 開催形式：オンライン形式(ZOOM 使用)
4. プログラム：別紙参照
5. 参加条件：
 - ・グループディスカッション参加者：
対象国の40歳未満の若手社会人、学生を対象。
対象国：インドネシア、カザフスタン、タイ、バングラディッシュ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、日本、モンゴル
 - ・聴講者：年齢制限等はありません。
6. 使用言語：英語のみ
7. その他
本シンポジウムの参加者には、内閣府原子力委員会と日本原子力学会の連名によるサーティフィケーションが授与されます。
但し、オープニングセッションの基調講演の参加、グループディスカッションの1つ以上の参加、ワークショップの参加が条件となります。

(別紙)

2022_アジア若手原子力シンポジウムのプログラム(案)

2022.06.24(現在)

日本時間	第1日目 (2022.7.10(日))	日本時間	第2日目 (2022.7.11(月))
10:00-	【主催者挨拶】 (20分:1人(10分)×2) 司会(内閣府) <ul style="list-style-type: none">上坂原子力委員長Thawatchai Onjun(タイ原子力研究所長)	10:00-	【グループディスカッション2】 放射線利用 モデレータ(YGN)
10:30-	【基調講演】 (120分:1人(発表30分、質疑応答10分)×2) モデレータ(内閣府) テーマ:1F 廃炉の状況と研究開発との結びつき <ul style="list-style-type: none">福島第一原子力発電所の現況 石川 真澄氏(東京電力廃炉カンパニー理事)産業界による研究開発状況 奥住 直明氏(IRID 開発計画部部長)基礎基盤研究による廃炉の進展 佐藤 優樹氏(CLADS 遠隔技術グループ副主研)	11:00-	◇ 基調講演(60分:1人(発表20分、質疑応答10分)×2) <ul style="list-style-type: none">原子力を支える基盤技術 宇埜 正美氏(福井大教授)放射線利用について 山村 朝雄氏(京大教授)
12:30-	(休憩)	12:00-	◇ 発表(20分:1チーム(発表(質疑応答含む)5分)×4)
15:00-	【グループディスカッション1】 カーボンニュートラルと原子力 モデレータ(学会 YGN) <ul style="list-style-type: none">◇ 基調講演(60分:1人(発表20分、質疑応答10分)×2)<ul style="list-style-type: none">脱炭素化エネルギーシステムとしての原子力の役割 小宮山 涼一氏(東大准教授)2060年インドネシアゼロエミッションのための原子力の貢献 Djarot S Wisnubroto (前 BATAN 所長)	12:20-	◇ 講評(10分:1人(5分)×2)
16:00-	◇ グループディスカッション(1時間)	12:30-	◇ 各グループでの対話(30分)
17:00-	◇ 発表(20分:1チーム(発表(質疑応答含む)5分)×4)	13:00-	(休憩)
17:20-	◇ 講評(10分:1人(5分)×2)	15:00-	【JAEA/ISCNによる核セキュリティに関するワークショップ】 モデレータ(JAEA)
17:30-	◇ 各グループでの対話(30分)	15:20-	◇ ワークショップの趣旨・ISCNの概要説明等(20分) <ul style="list-style-type: none">直井 洋介氏(JAEA/ISCN センター長)
18:00	(第1日目、終了)	17:40-	◇ ワークショップ サマリー(10分)
		17:50-	【主催者による閉会挨拶 (10分)】 司会(内閣府) <ul style="list-style-type: none">佐野原子力委員
		18:00	(第2日目、終了)